

農業・農村の持続的発展と競争力強化に向けた政策提案決議

改正農業委員会法施行により、農業委員会組織については農地利用の最適化の推進をはじめ農地情報の収集・提供、担い手の育成・確保に向けた取り組みが期待されており、今年度中には県内の全ての農業委員会が新体制に移行する。

政府は、「農業競争力強化プログラム」（平成 28 年 11 月）を取りまとめ、一層の農業の成長産業化、競争力強化に向けた改革を実行しようとしているが、農業の担い手の所得を確保し、農業・農村に元気を取り戻すためには経営マインドを持った“農業経営者”の人材の確保と農地の確保・有効活用を図っていくことが求められる。

われわれ農業委員会組織は、地域農業の牽引役としての自覚を持ち、農地利用の最適化を推進し農業農村の持続的発展と競争力を強化するため、下記提案事項の実現を強く望むものである。

記

1. 農地中間管理機構の機能を最大限発揮するための支援について

農地中間管理機構による農地転貸の迅速化に向けて、手続期間の短縮措置の推進を図るとともに、担い手への集積を加速化するため、機構集積協力金の交付単価の増額についても検討すること。

2. 農業経営の体質強化と競争力強化について

平成 30 年産からの米の生産調整の見直しにあたっては、適地適作による水田のフル活用と需要に応じた生産が進むよう、「水田活用の直接支払交付金」について恒久的に十分な予算の確保を図ること。また、現在の「米の直接支払交付金」の財源相当額は農業者の所得に直接つながる予算として措置すること。

3. 「多様な農業の共存」を基本とする国際農業交渉について

T P P（環太平洋連携協定）は米国が離脱を表明し 11 カ国による発効を模索する動きがあり、また、欧州連合をはじめとした国や地域との経済連携協定交渉が進展している。交渉の進捗状況等については広く国民に情報開示を徹底し、幅広い議論が行われるよう措置するとともに、国会において十分に審議し、国民の不安に対して説明責任を果たすこと。

4. 新規就農の定着に向けた人材育成の強化について

農業次世代人材投資交付金について、十分な財源を確保し法定化するとともに、交付対象者の経営体質強化等を促進すること。また、農の雇用事業について、農業法人等への雇用就農の推進を図るため継続的な予算を確保すること。

5. 鳥獣被害対策の強化について

有害鳥獣による被害は深刻さを増し、農産物だけでなく人身にも危険が及んでいる。このため、地域が主体となった多様な取り組みを支援する施策を長期的に講じるとともに、狩猟免許取得者の負担軽減ならびに拡大・若返りのための支援措置の一層の強化を図ること。

6. 自然災害への備えについて

昨年の熊本地震や九州地方をはじめ各地域に甚大な被害をもたらした異常気象による集中豪雨など、予期せぬ災害がいつどこで起きても不思議でない状況であることから、農地をはじめ、農業関連施設等の強靱化対策を急ぐとともに、収入保険制度及び農業災害補償制度への加入、各種融資制度の活用など、発生後の復旧・復興に万全な対策を講じること。

7. 新たな農業委員会制度の定着支援について

農業委員会が行う農地法等に基づく許認可事務、是正指導等を厳正かつ適正に実施するための「農業委員会交付金」及び「農地利用最適化交付金」について、農地利用最適化の推進に必要な予算を十分に確保するとともに、現場でより活動がし易い運用改善を図ること。

「新・農地を活かし、担い手を応援する全国運動」のさらなる推進に関する申し合わせ決議

われわれ農業委員会は、新たに法律に位置づけられた「農地利用の最適化」に向けて、農業委員と農地利用最適化推進委員がしっかりと連携して「新・農地を活かし、担い手を応援する全国運動」に取り組み、農業生産の基盤であり、かつ地域の貴重な資源である農地の有効利用を図り、将来に引き継いで行かなければならない。

よって、我々は山形県農業委員会大会において、下記の事項について一層の取り組み強化を図ることをここに申し合わせ、決議する。

記

1. 「農地利用の最適化」の推進に全力で取り組もう

(1) 「農地の有効利用」の目標を明確にして取り組もう

○農業委員・農地利用最適化推進委員は「人・農地プラン」の作成・見直しなど地域の農業者との話し合いに参加して、委員ごとに積み上げた「農地集積」と「遊休農地解消」等の目標を設定しよう。農業委員会においてそれを積み上げ、農地利用最適化推進指針の策定、農業委員会の年度の活動計画等の目標を設定しその実現に全力を挙げて取り組もう。

(2) 遊休農地の発生防止・解消の成果を着実にあげよう

○農地の確保のため、新体制下において農地利用状況調査の取り組みを強化しよう。また農地利用意向調査に農業委員、農地利用最適化推進委員は戸別訪問等により回収並びに意向把握に取り組もう。

○利用状況調査の結果、再生利用が不可能と見込まれる農地については速やかに判断を行い、非農地通知を発出する等の取り組みを強化しよう。

(3) 多様な担い手の育成・確保を図ろう

○「人・農地プラン」等地域の話し合いを起点に、競争力のある経営体はもとより小規模な営農、高齢農家、新規就農者、一般企業等地域の農地を活かしたい、守りたい、残したいという意思を共有できる多様な人々と農地利用の最適化の実現を目指そう。

○認定農業者の掘り起こしや再認定への働きかけを強化しよう。また担い手が不足している地域では、集落営農の組織化や法人化に向けた取り組みを強化しよう。

(4) 農業委員会と市町村行政部局及び関係機関・団体との連携体制を構築しよう

○市町村行政と共同で農地利用の最適化に取り組む体制を確立しよう。併せて関係機関・団体の協力を得てその実現に取り組もう。

(5) 農業委員会・農業会議・農地中間管理機構が連携強化して成果を挙げよう

○現場における三者の連携協力体制を強化し、情報と取り組みの共有化を図ろう。

○市町村農業委員会段階における農地の集積・集約化を実現するため、県農業会議が支援している各種経営者組織の会員とのマッチングを農地中間管理事業を活用して取り組もう。

2. 地域の声を取りまとめた「意見の提出」に積極的に取り組もう

○認定農業者をはじめとする地域の農業者と農業委員会との意見交換会や集落座談会を実施し、その地域における農業・農村の課題の解決に向けた声を積み上げよう。

○改正農業委員会法第38条を踏まえ、市町村行政機関に対し、地域における農業・農村の問題を幅広く積み上げて「意見の提出」など政策提案活動に積極的に取り組もう。

3. 新体制への円滑な移行と農業委員会の体制強化に努めよう

(1) 先行事例の取り組みを共有化し、新体制移行を円滑に進めよう

○新体制に移行した農業委員会の先行事例の取り組みを共有化し、情報の公開・提供や連携に努めよう。

○農業委員及び農地利用最適化推進委員の十分な定数確保を図るとともに、両委員の適切な役割分担と連携による農地利用の最適化の推進に努めよう。

(2) 女性や若い農業者の登用を促進しよう

○農業委員の選任にあたって、市町村長及び市町村議会に対し、女性や若い農業者の登用の必要性・重要性の理解促進を図ろう。

○市町村内で頑張っている女性農業者への働きかけを強化するとともに、女性農業者等のグループのリーダー等が応募しやすい環境づくりを心がけよう。

4. 農業委員会活動の公表、情報提供について着実に実行しよう

○農業委員会による情報提供活動を通じて、地域農業者、住民を対象に農業委員会や農業者等の取り組みについて情報の共有化を図ろう。

農業者年金の加入推進と情報提供活動の強化に関する申し合わせ決議

農業者年金は、農業者の老後の生活の安定を目的とするものであり、国民年金の2階部分に相当することから長い老後生活を安心して過ごすことが出来る制度となっている。

新制度からは積立方式が採用され、担い手の減少が顕著である現代に強い内容のものとなっている。一定の条件を満たせば、夫婦で加入した際の女性農業者や担い手となる後継者への保険料補助などの政策支援や、支払った保険料の全額が課税所得から控除される税制面の優遇などのメリットが充実している。

しかしながら、昨今の新規就農者や青年就農者の中には制度の存在を知らない、または理解していない農業者が多い。このような農業者年金制度を知らない農業者に対して、きめ細やかな制度内容の説明やメリットを正しく伝えていくことで老後への安心感を持ち、今まで以上に農業へ情熱を注いでもらうことが重要である。

また、農業者年金以外にも農業者へ様々な情報提供を行うために、全国農業新聞と全国農業図書の普及を進めていく必要がある。

本大会においては、農業者が安心して農業に従事してもらうことができるよう、農業者年金の加入推進に努めるとともに、情報提供活動の強化を図るため、次の取り組みを強力に進めていくことを申し合わせ決議する。

記

1. 農業者年金の加入推進

農業者年金制度をより一層普及させるため、若手の農業後継者や新規就農者と話し合う機会を積極的に設け、年金制度に対する理解を深めよう。農業者の一人でも多くが老後も安定した生活を送れるようになることを願い、平成29年度農業者年金新規加入者の県全体目標人数90人達成に向け、一致団結して加入推進活動に取り組もう。

2. 情報提供活動の強化

農地利用の最適化や農業経営に役立つ情報が満載の「全国農業新聞」が、できるだけ多くの農業者の手元に届くよう、農業委員・農地利用最適化推進委員一人あたり2部以上の購読部数確保を目標に普及活動を進めよう。